

【様式3】

令和8年度 北海道放課後児童支援員認定資格研修 申込書

(振興局)	(市・町・村)	受講希望回(第	回)
---	------	---	--------	---------	----

フリガナ			
氏名			
生年月日	昭和	・平成	年 月 日
住所	〒		
電話番号	【携帯電話または固定電話】		
メールアドレス	(任意…電話連絡が取れなかった場合の連絡に使用します)		
所属 ※予定含む	クラブ名		
	住所	〒	
	電話番号		
受講資格 (該当の資格に ☑を入れてください) 申請に必要な書類 は、別添の「受講資格 確認書類」を ご確認ください。	<input type="checkbox"/> 1号 保育士資格 <input type="checkbox"/> 2号 社会福祉士資格 <input type="checkbox"/> 3号 高校等卒業で、2年以上児童福祉事業に従事 <input type="checkbox"/> 4号 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校の教諭資格 <input type="checkbox"/> 5号 大学で所定の学科※を修めて卒業 <input type="checkbox"/> 6号 大学で所定の学科※において優秀な成績で単位を修得して大学院入学許可 <input type="checkbox"/> 7号 大学院で所定の研究科※を修めて卒業 <input type="checkbox"/> 8号 外国の大学で所定の学科※を修めて卒業 <input type="checkbox"/> 9号 高校等卒業で、2年以上放課後児童健全育成事業類似事業に従事 <input type="checkbox"/> 10号 5年以上放課後児童健全育成事業に従事 <input type="checkbox"/> ☆ 前年度一部科目修了者 ※「所定の学科・研究科」…社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学		
免除希望科目 (免除を申請する科目欄に○を記載してください)	1号(保育士)	2号(社会福祉士)	4号(教諭)
④ こどもの発達理解		免除不可	
⑤ 児童期(6歳~12歳)の生活と発達		免除不可	
⑥ 障害のあるこどもの理解			免除不可
⑦ 特に配慮を必要とするこどもの理解			免除不可

※本申込書に添付する書類：①本人確認書類 ②受講資格確認書類

※教材費(税込1,000円)を、「個人支払い」か「市町村請求書払い」のいずれかでお支払いいただきます。ご自身がどちらに該当するか、市町村担当者にご確認ください。

※本申込書に記載いただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関することに使用するほか、こども家庭庁への資格認定者情報の報告及び都道府県間の相互の利用・提供のために使用します。

【様式3】

教材について

教材として下記の3冊を使用します。教材費は1,000円（税込み）です。

- ① 放課後児童支援員認定資格研修 研修資料（全16科目）
- ② 放課後児童クラブ運営指針解説書
- ③ ポケット版放課後児童クラブ運営指針

支払方法

【個人支払い】

- ・受講決定時に教材費支払方法のご案内をいたします。

【市町村請求書払い】

- ・市町村に支払い（銀行振込）をしていただきます。株式会社東京リーガルマインドから市町村宛に請求書をお送りします。